

専門家派遣による備前地域産品知名度向上応援事業 成果報告

テーマ： アップサイクルプロダクトの実現に向けた新商品開発について

事業者概要

名称 赤磐市観光協会/赤磐市地域おこし協力隊 戸田 洋美
住所 赤磐市下市344
事業内容 観光振興/廃棄されていた白桃とぶどうの未利用資源を活用した製品の開発・販売



課題

赤磐市は県下有数の桃とぶどうの産地であるが、これらの地域資源を活用した加工品製造等の取組は十分ではない。生果として規格外となった果物は流通しないまま廃棄されるケースが多く、フードロスの観点からも対策が求められている。規格外品を加工して販売することで地域活性化に貢献したいと考えているが、商品仕様、販促方法等の具体的な検討ができていない。

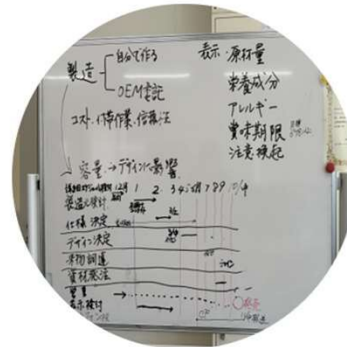
支援内容

- 商品規格、原価設計、製造・発売元、競合商品、チャネルミクス等について検討
- 商品仕様、価格、販売チャネル、販促方法決定



支援の効果と今後の展開

ガントチャート作成によって、製品化までのアクションプランを見える化し、スピード感をもって開発に取り組んだ。約半年でパーソナの検討、製造協力先の確保、試作品のモニター調査を実施、商品仕様・価格帯・販売チャネルを決定することができた。シャインマスカットでの試作が完成し、製造に向けての準備が完了した。今後は商品を4種に増やしラインナップを拡充し、令和5年10月に販売開始を目指す。



事業者の感想

食品を扱うという経験のなかった私にも、事例を交えた解説でイメージが付きやすく、理解しやすかった。課題に対しての考え方など今後の活動に活かしていきたい。



《事業者》
事務局/地域おこし協力隊
戸田 洋美 氏

専門家のコメント

果実の食感や風味を残し、添加物を使わない処方にこだわっていた。サイクリストが携帯しやすいサイズにするなど、妥協を排した商品に仕上がっている。



《専門家》
中小企業診断士
難波 治彦 氏